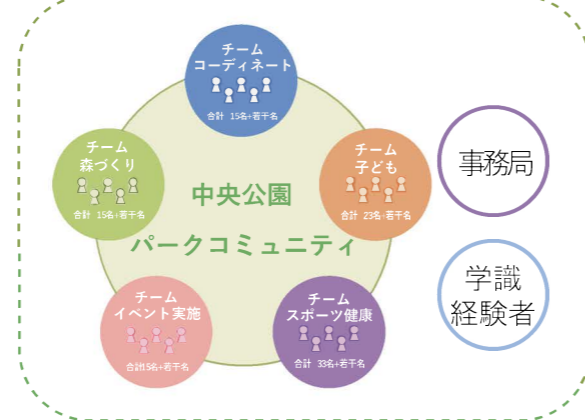


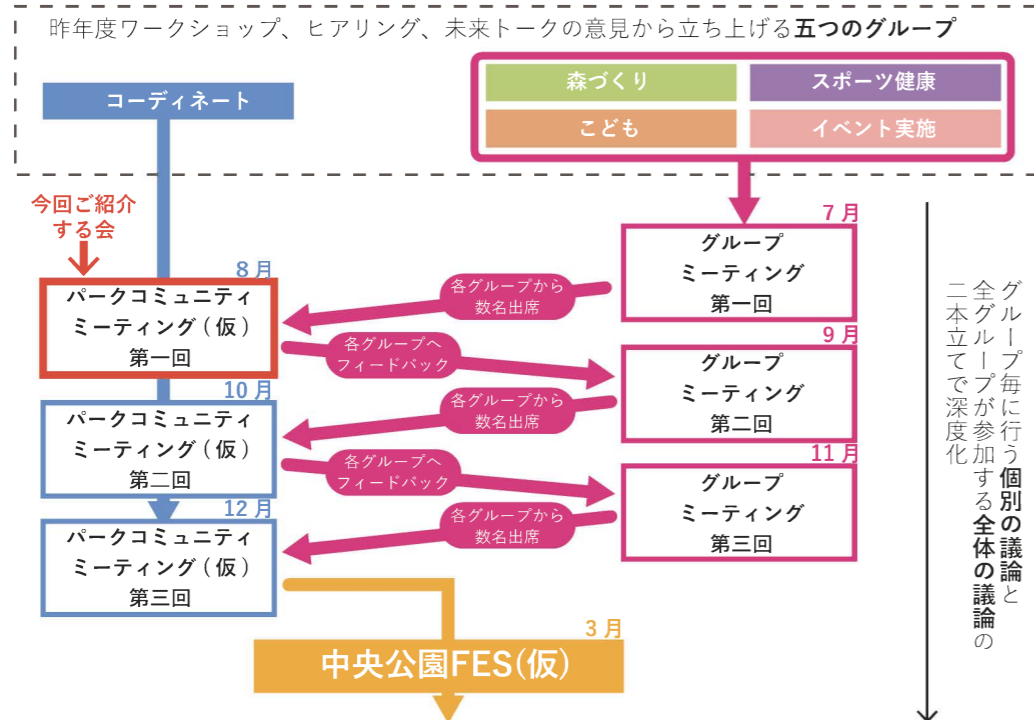
ワークショップの枠組みについて

今年度は「中央公園でやりたいこと」の実践を目標にワークショップを通じて話し合いを進めます。

昨年度実施したワークショップや市民ヒアリング、今年度実施した未来トーク!の結果をもとに「やりたいこと」の輪(グループ)を作り、内容について話し合っていきます。



■今年度の話し合いの流れ

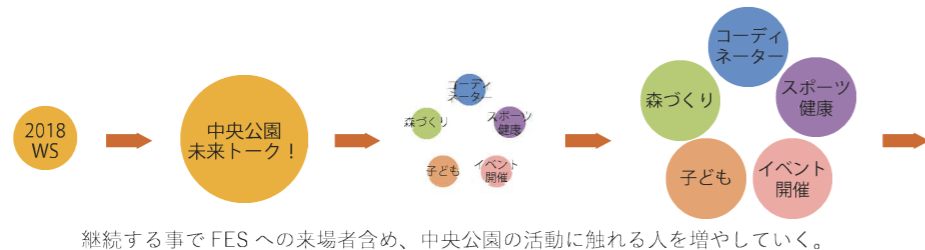


■中央公園 FES(仮) って?

公園ができるまでには、一定の期間が必要です。話し合いだけでは「やりたいこと」のイメージが湧かないため、中央公園の整備前に千石公園で「やりたいこと」を実現します。

■輪をひろげる

中央公園 FES (仮) の準備、開催を通じ、徐々に仲間を増やします。



■開催概要

中央公園 FES(仮) でやりたい事、会場レイアウト等について話し合いました。



日時：2019年8月31日(土)14:00～16:00
 場所：参合館 6F 会議室
 参加者：18人
 登壇者：武田重昭氏(大阪府立大学教授)

グループミーティングの内容共有と自己紹介

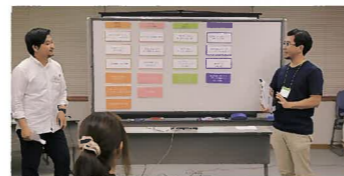


各チーム自己紹介を行い、事前に行ったグループミーティングの内容について、各グループの代表者が発表しました。

※グループミーティングの内容

- ①中央公園でやりたい事を挙げ、グループとしてやる内容を3つにまとめる
- ②中央公園 FES(仮) で実践したい事、出来る事をまとめる

森づくりグループ



中央公園でやりたい事
 ・親子と一緒に森づくりに関わる
 ・次世代につながる森の管理
 ・木や自然を生かしたアスレチックやツリーハウス、木工教室等

- ・森を誰が管理するのか、というのは問題として大きい。公園だからこそできることをしたい。
- ・公園に大きな木、鬱蒼としていない木陰がほしい。水遊びできる場もほしい。

■決まったこと

⇒木工体験とステージやキャンプファイヤー等会場のシンボルとなるものの演出

スポーツ・健康グループ



中央公園でやりたい事
 ・老若男女が楽しめるスポーツ、健康づくりの催し
 ・豊田発祥、ニュースポーツを楽しむ
 ・ランニング、ジョギング、自転車で周回

- ・サッカー場はサッカーに限定せず、他のこともできるような施設にしてほしい。
- ・みんなで BBQ、気分を楽しくみんなで楽しめる場にしたい。
- ・スポーツをやっていないなくても関わりやすい仕組み

■決まったこと

⇒ヨガの体験イベント、運動広場(バランスボール、風揚げ、リフティング等かるいもの)の運営

子どもグループ



中央公園でやりたい事
 ・木や竹を利用した木工体験
 ・生き物とのふれあい(ウマやヤギ)
 ・親子で楽しめるマルシェ(キッチンカー、小物づくり等)

- ・公園が多世代、他分野の人とつながる場所になるとよい。
- ・既にやっている団体とのつながりが持てると良い(知り合い有)

■決まったこと

⇒マルシェの運営、動物とのふれあい(非営利でなくてもよい。運営について要議論)

イベント開催グループ



中央公園でやりたい事
 ・踊りなど日ごろの成果の発表会
 ・老若男女が楽しめる催しの開催(特に男性)
 ・体操や太極拳等を自由に楽しむ

- ・公園を屋外での演奏会やイベント等の発表の場として使う。
- ・各グループでやっていることに対しスタンプラリーを行う。

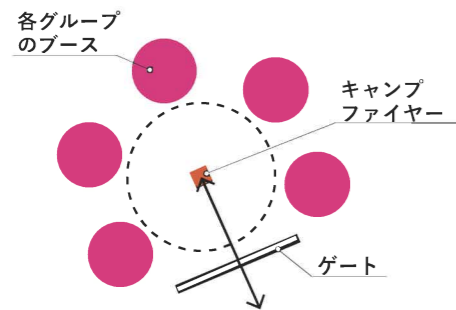
■決まったこと

⇒踊りの発表会の運営(コーディネーターグループと協働)

会場レイアウト決め

中央公園 FES(仮)について、予定地(千石公園)の中でのレイアウトを話し合いました。

会場構成の検討案



- 豊田大橋の南側は平坦で広く使うことができるが北側の水道から離れてしまう
- 木工体験をする場所、テント等で周囲を囲む配慮が必要
- スタジアムの階段側で FES を行うイメージ
- 橋に近いと BBQ、キャンプファイヤーの煙で危険では?
- 橋北側にある水道がつかえる

■決まったこと

⇒議論を考慮しつつ事務局でレイアウト案を出しグループミーティングで意見をまとめていく

武田重昭先生レクチャー、総括

大阪府立大学の武田重昭先生から公園での活動についてレクチャーをして頂きました。

- イベントには年に1回の大規模行事と小さな出来事という2つの意味がある。年に1回の大規模行事も大事だが、他364日つまらない公園であればそれは魅力的な公園ではない。どちらかという**中央公園は、小さな出来事があちこちでたくさん起きているような公園**にすべき。なので、今回の FES も小さくていいので、ある出来事を実行してみる事が大切。
- ここでの**イベントは日常を支える、日常楽しい場所**という認識
⇒何のために、何を目標に、この会のコンセプトをどうしていくか、それを実現するためにどうしていくか、言語化してもよい
- 会自体を**自分たちでコーディネート**していける会になれたらよい
- ミーティングの様子や内容も森づくりチームが中心的な印象があるので、そこから健康な人づくりだったり子供の成長につながって、将来の担い手を作っていくのでは。
- 神戸のシンボルツリー(クリスマスツリー)では賛否両論あったので、シンボルツリーの扱いについては慎重にすべき
- 大変そうなことを楽しくやる工夫もあると良い(管理について) 例)草刈レース
- 市民の手で苗木から森づくりも出来る



パークコミュニティ(仮)、中央公園 FES(仮)の名称決め

パークコミュニティ(仮)の名称案

- 「パークコミュニティ」
- 「パークメンバーズ」
- 「中央公園を育てる会」
- 「そだてるとよたプロジェクト」
- 「その他」

中央公園 FES(仮)の名称案

- 「中央公園 FES」
- 「パーク FES」
- 「みんなで(あそぼう・ふれあおう・まじわろうフェス)」
- 「Future Park FES」
- 「中央公園みらい FES」
- 「その他」

アンケート等による候補を元に、名称について議論しました。

- コンセプト「フォレストレガシーパーク」が前提にある
- 片仮名は似たようなものが多い、**ひらがなが良い**のでは
- 横文字は高齢者にわかりにくい
- 「中央公園」を入れる
- 小洒落ていなくてよい
- 地名を入れた方が良いのではないか。
- 広川町、スタジアム横、矢作川など、公園の場所がわかるような文言を入れた方が人々に認識されやすいのではないか。中央公園だけだとこのことなのか伝わりにくい。
- みんなの公園、(矢作川)中央公園をみんなで育てる会
公園 = **小さい子からお年寄りまで使ってもらえる公園**。
この会の意思表示としてわかりやすく、親しみやすい名前にする

■決まったこと

⇒事務局で案を出しグループミーティングでアンケートを取る

今後の動きについて

9月下旬

第二回グループミーティング

具体的な動きや必要な準備を考える、役割分担

10月下旬

第二回パークコミュニティミーティング(仮)

具体的な企画を共有、詳細なレイアウトを議論

11月下旬

第三回グループミーティング

スケジュール確認、準備作業

12月下旬

第三回パークコミュニティミーティング(仮)

搬出入や当日の動き、その他注意事項を確認

3月下旬(仮)

中央公園FES(仮)

※中央公園 FES(仮)の時期は気候や他イベントとの兼ね合いを考慮しながら再度議論します。

※事務局は出てきたご意見を元に、やりたい事を実現出来る設計を進める。
議論を重ねて企画を深度化

今後も各グループ個別のグループミーティングと、合同で開催するパークコミュニティミーティングを交互に行い、中央公園 FES(仮)の内容について企画を深度化していきます。

具体的な時期や日程については参加者の予定を考慮した上で、決まり次第ご連絡させていただきます。